

高所作業員の年収調査 (2020年)

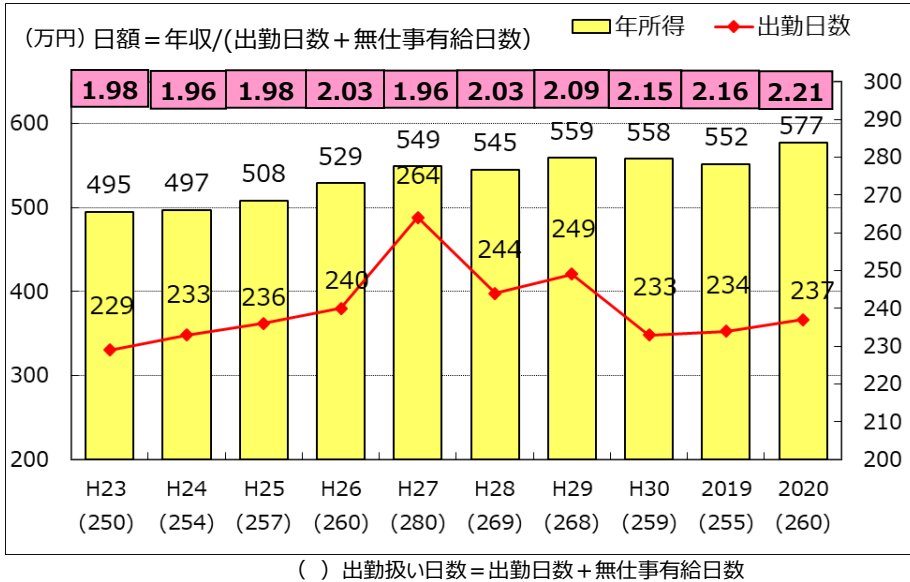
1. 調査対象 (送研関西支部会会員の協力会社)

| 対象会社数 | 対象人員 |
|-----------|-------------|
| 15社 (15社) | 267人 (269人) |

() 内前年

平均年齢
2019:41.4歳
2020:41.6歳

2. 全体の年所得及び出勤日数の推移



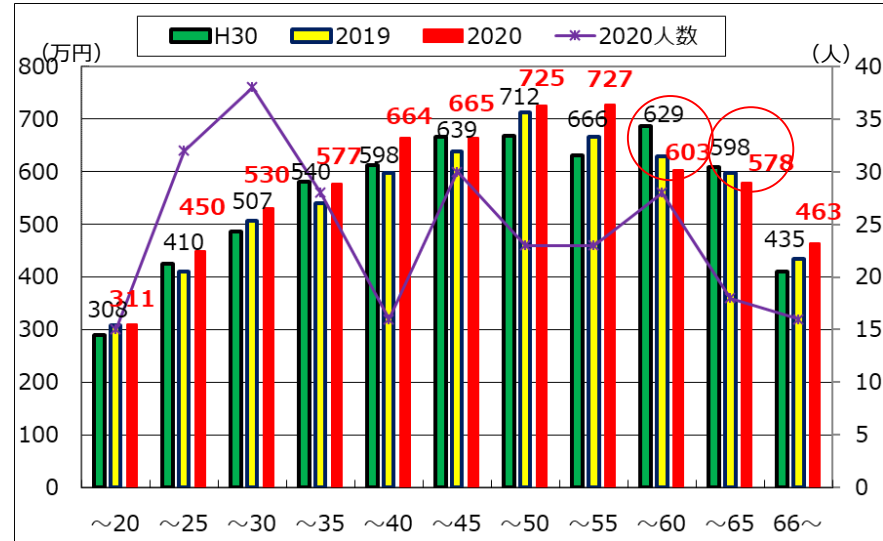
○2020年の平均年収は前年比+25万円(2019:552⇒2020:577万)となり、日額単価は21,600円⇒22,100円 = +500円となり、年収・単価とも過去10年で最高値となった

【昨年度との比較】

- ・年収：5%超増収6社、昨年並4社、5%超減収5社
- ・平均年齢：1歳超加齢5社、1歳以下加齢5社、減齢(若返り)5社
- ・平均出勤日数：10日以上増5社、昨年並8社、10日以上減2社
- ・平均日額単価：5%超賃上げ4社、昨年並7社、5%超賃下げ:4社

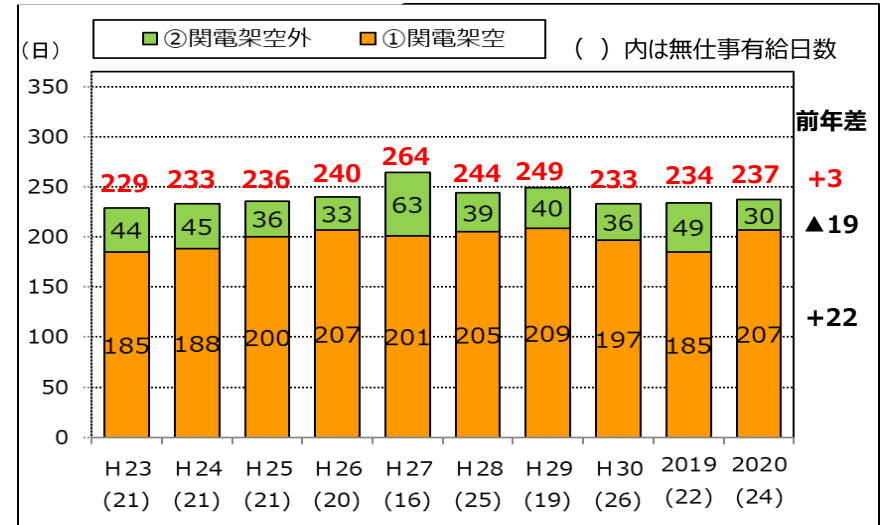
○年収には技術継承費56万円が含まれる。技術継承費を除くと日額単価は2.00万円となる。人材確保のためには、他業種と比べて魅力ある単価とする必要があり、さらなるベースアップが望まれる

3. 年齢別平均年収の分布と推移



- ・56-65歳は年収減となったが、その他は概ね増収となった
- ・36-60歳で600万以上(MAX層51-55歳:727万)の年収がある
- ・残念ながら1,000万超過はない(目標としてそういう存在も欲しい)

4. 稼働日数の推移



- ・出勤日数は前年より増(+3),有給日数も増(+2)となった
- ・関電架空での稼働比率は前年から8.1%増となった(79.1%⇒87.2%)